



スポーツの秋! マラソンに 3B体操に、良い汗を流して...



第30回記念ゆりがねマラソン大会を開催

第30回記念ゆりがねマラソン大会が11月27日に開催されました。遠くは広島、秋田からの参加者も含め、過去最大となった516名のランナーの皆さんは、山村開発センターを発着点に馬頭市街地の特設コースを疾走、沿道からは多くの声援が送られました。

競技終了後には、今回のゲストランナーの元東洋大学陸上競技部監督で2000年のシドニー五輪に出場した川嶋伸次さんによるスポーツ教室が開催されました。川嶋さんは柔道部での経験とマラソンとの関係やオリンピックに挑戦するまでの経緯などを披露し、質疑応答ではフルマラソンやハーフマラソンに完走し、結果を残す秘訣などを分かりやすく回答し、参加者の皆さんは興味深く聞き入っていました。



- 第30回ゆりがねマラソン大会
町内の上位入賞者(敬称略)**
- 2 km小学生男子 第2位 佐藤 優悟(小川)
 - 2 km小学生女子 第3位 車 明香里(健武)
 - 3・5 km中学生男子 第1位 藤田 大海(小口)
 - 第3位 磯部 裕平(馬頭)
 - 3・5 km中学生女子 第2位 佐藤奈々海(大内)
 - 5 km中学生男子 第1位 長山 瑞季(小砂)
 - 第3位 車 大樹(健武)
 - 5 km一般男子 第3位 菊池 翔大(大山田上郷)
 - 10 km一般男子 第1位 高林 大樹(大山田下郷)



第24回全国スポーツ・レクリエーション祭(スポレク「エコとちぎ」2011)が、11月5日から8日にかけて県内各地で開催され、4日間で18万4千人の方が参加しました。那珂川町では11月6日、町総合体育館で「3B体操」が行われ、選手や関係者など約千人が集まりました。栃木県内や茨城・群馬などの近隣のほか、北陸・中国地方などのチームも参加し、選手や指導者の皆さんは日頃の練習の成果を披露していました。

また、総合体育館の駐車場では交流事業が開催され、テント内の販売所では地元食材や特産品を販売し、お土産を買い求める選手などにぎわっていました。

スポレク「エコとちぎ」3B体操を実施

【写真の説明】

- 表紙①: 会員の部で優勝の栃木1「ビューティレディ・ザザー」の「潮騒のうた」
- 表紙②: 指導者の部優勝チーム、茨城「いばら城レディース」の「威風堂々」
- 表紙③: スポレクのキャラクター「とちまるくん」(右)と町のキャラクター「なかちゃん」(左)
- 表紙④: オープニングを飾ったのが、子どもたちのチーム「那珂川町キッズ3B」の「勇気100%」
- ⑤: 会員の部2位の、中国地区「せとうちトライアングル」の演技「瀬戸の花嫁」
- ⑥: 馬頭東小学校によるアトラクション「馬頭東子ども祝太鼓」
- ⑦: 指導者の部2位の、中国地区「せとうちトライアングル」の演技「ウルトラセブンの歌&上を向いて歩こう」
- ⑧: 交流タイムでは、子どもから大人まで「ベル」などを使って楽しみました。
- ⑨: 賞品の、那珂川町産「コシヒカリ」「みそ」「トマト」「しいたけ」「大根」をもらって、皆さん大喜びでした。
- ⑩: フィナーレでは、過去の優勝演技も披露。
- ⑪: 全員で踊る、感動のフィナーレ。
- ⑫: 交流会場では町の特産品を販売